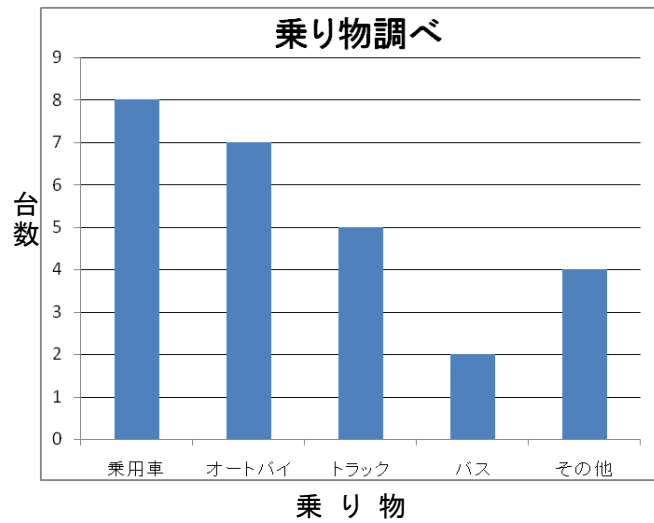


領域	とちぎの子どもの基礎・基本	問題事例																		
数と計算	○10000より大きい数について十、百、千、万のようについで十、百、千を用いて表すことができる。(万の単位)	問) ① 三千二百八十万を数字で書きましょう。 ② 98760000は <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table> 千万を 百万を 十万を 一万を こ こ こ こ 合わせた数です。																		
	○10倍、100倍、 $1/10$ の大きさの数を表すことができる。	問) ① 50円の100倍は何円でしょう。 ② 120を10でわると、どんな数になるでしょう。																		
	○小数の意味や表し方(1/10の位)が分かる。	問) □にあてはまる数をかきましょう。 ① 4cm 5mmは□cmです。 ② 0.1を46こ集めた数は□です。																		
	○分数の意味や表し方が分かる。	問) □にあてはまる数をかきましょう。 ① $\frac{1}{5}$ Lの3こぶんは□Lです。 1 L <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table> 1 L <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table> 1 L <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table> ② $\frac{7}{3}$ を帯分数で表すと□です。																		
	○4けたの数のたし算、ひき算ができる。	問) 計算をしましょう。 ① $1245 + 253$ ② $\begin{array}{r} 2486 \\ + 1756 \\ \hline \end{array}$ ③ $9876 - 3452$ ④ $\begin{array}{r} 2941 \\ - 253 \\ \hline \end{array}$																		

<p>○簡単な小数(1/10の位)や分数のたし算, ひき算ができる。</p>	<p>問) 計算をしましょう。</p> <p>① $1.4 + 2.3$ ② $2.7 + 3.5$ ③ $12.3 + 4.7$</p> <p>④ $4.6 - 2.3$ ⑤ $7.3 - 4.5$ ⑥ $8 - 5.3$</p> <p>⑦ $\frac{1}{5} + \frac{2}{5}$ ⑧ $\frac{4}{5} - \frac{3}{5}$ ⑨ $1 - \frac{2}{3}$</p>
<p>○(3けたの数)×(2けたの数)ができる。</p>	<p>問) 次のかけ算をしましょう。</p> <p>① 312×6 ② $\begin{array}{r} 64 \\ \times 53 \\ \hline \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 124 \\ \times 45 \\ \hline \end{array}$</p>
<p>○わる数と商が1けたの数のわり算や余りのあるわり算ができる。</p>	<p>問) () にあてはまる数をかきましょう。</p> <p>① $48 \div 6 = (\quad)$</p> <p>② $20 \div 6 = (\quad)$ あまり ()</p>
<p>数量関係</p> <p>○かける数又はかけられる数が0の場合を含めて, かける数が1ずつ増えたり減ったりしたときの積の変化が分かる。 (※)</p>	<p>問) □にあてはまる数をかきましょう。</p> <p>① $4 \times \square = 0$</p> <p>② 6×4 の答えは, 6×3 の答えより □ 大きい数です。</p> <p>③ $8 \times \square = 8 \times 6 + 8$</p>
<p>○わり算の場面を式で表したり, 式を読み取ったりすることができる。</p>	<p>問) あめが12こあります。3人で同じ数ずつ分けると, 1人ぶんは何こになるでしょう。</p> <p>式をかきましょう。 1人ぶんは何こですか。</p> <p>式 _____ こ</p>
<p>○数量を□などを用いて表し, その関係を式に表したり, □にあてはまる数を求めたりすることができる。</p>	<p>問) □をつかった式に表して, □にあてはまる数をもとめましょう。</p> <p>① りんごが□こあります。5こもらったので, ぜんぶで12こになりました。</p> <p>② りんごが□こあります。5こあげたので, のこりが7こになりました。</p>

○表や棒グラフを用いて表したり読み取ったりすることができる。

問) よしおさんは家の前で乗り物調査をし、下のぼうグラフに表しました。



- ① 2番目に多い乗り物はなんでしょうか。
- ② トラックはバスより何台多いでしょうか。

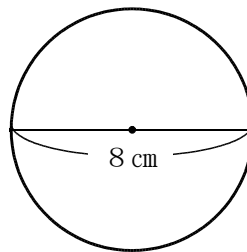
図形 ○辺の長さに着目し、二等辺三角形や正三角形の特徴が分かる。

問) 次の三角形の名前をかきましょう。

- ① 辺の長さが 5 cm, 7 cm, 5 cm の三角形
- ② 辺の長さがどれも 4 cm の三角形

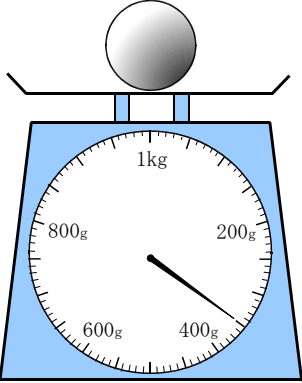
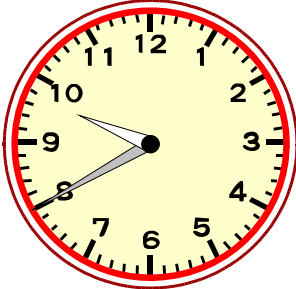
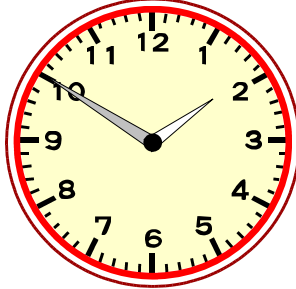
○円, 球やそれらの中心, 半径, 直径が分かる。

問) 下の円の直径は 8 cm です。半径は何 cm でしょうか。



問) 直径が 12 cm の球の半径は何 cm でしょうか。

問) 半径が 3 cm の円をかきましょう。

<p>量と測定</p>	<p>○長さや重さの単位が分かる。</p>	<p>問) () にあてはまる数をかきましょう。</p> <p>1 km = () m</p> <p>1 0 0 0 g = () kg</p>
	<p>○重さについて、単位や計器を適切に選んで測ることができる。</p>	<p>問) () にあてはまる^{たんい}単位をかきましょう。</p> <p>ア 算数の教科書の重さ^{おも} 1 5 0 ()</p> <p>イ 3年生の子ども1人の体^{たいじゆう}重 2 8 ()</p> <p>問) 重さをいみましょう。</p> 
	<p>○秒を適切に用いることができる。</p>	<p>問) () にあてはまる数をかきましょう。</p> <p>1 分 = () ^{びよう}秒</p> <p>8 0 秒 = () 分 () 秒</p>
	<p>○日常生活の中で必要となる時刻や時間を求めることができる。</p>	<p>問) 次の時^{つき}こくや時間をもとめましょう。</p> <p>①午前9時40分から30分たった時^{つき}こく</p>  <p>②午後1時50分から午後2時35分までの時間</p> 

(※) …「数と計算」の領域の関連する内容